

神戸市における要配慮者への新型コロナウイルスワクチン接種について（1月26日時点）

高齢の方や障がいのある方など、ワクチン接種にあたって配慮が必要な方にも、もれなく安心して接種いただけるよう以下の取り組みを進めています。

令和4年1月17日から、2回目のワクチン接種から6～8カ月を経過した人を対象に、3回目のワクチン接種券を順次送付しています。

1. ワクチン接種券送付時の配慮

- ・視覚障がい者対応

接種券封筒に点字（コウベシ ワクチン ツーチ）シールを貼付するとともに、大文字でルビを振った音声コード付きの専用説明チラシ及び同じ内容の点字チラシを同封。また、広報紙KOBE特別号は点字版を作成し速やかに送付。

- ・聴覚障がい者対応

接種予約のためFAX番号・メールアドレスを案内。

- ・身近な区役所等で「お助け隊」による接種予約を支援

2. 大規模・集団接種会場でのフォロー

- ・支援の必要な方へは会場内で付き添いができるようにスタッフを配置。

- ・聴覚障がいのある方向けにタブレットによる映像手話通訳システム（多言語対応も可能）を導入。

3. 障がい者支援施設での接種

- ・令和3年7月1日より、接種医が確保できた障がい者施設内において、障がいのある方及び障がいのある方に直接接する従事者にワクチン接種を実施。

- ・2回目接種から6カ月を経過した人を対象に、3回目接種の受付を、令和4年1月6日から開始。

4. 配慮が必要な方向けの接種会場

- ・知的障がいや精神障がいの影響により、マスクができない、集団接種会場などでパニック状態になったり大声を出したりする恐れがある、などの理由でワクチン接種に行けない人を対象とした接種会場を、東横INN神戸三ノ宮1（ワン）に令和3年7月1日より開設。8月からはニチイ学館ポートアイランドセンターおよび神戸市医師会北部休日急病診療所で実施。11月以降は、神戸市役所1号館24階へ移転して実施中。

※高齢者も認知症で集団接種会場等での接種が難しい場合は、ケアマネジャーを通じて申込み可能。

※3回目接種についても、現在開設している市役所1号館24階の接種会場で引き続き実施予定。

- ・対象者・介助者に個室に入室してもらい、予診・接種・経過観察までを1室で完了。介助者（2名

まで)も同室で接種可。

- ・令和3年6月17日から専用電話番号を通じて予約受付を開始。
- ・神戸市手をつなぐ育成会の協力により、ワクチン接種案内パンフレット(わかりやすい版)を作成、接種対象者用に大規模・集団接種会場、区役所、障害者相談支援センターなどにて配架。

【接種実績】

開場	実施期間	実施日	接種者数 (1回目)	接種者数 (2回目)
東横 INN 神戸三ノ宮 1	7月1日～ 7月31日	毎日	125組 230人	47組 79人
ニチイ学館神戸ポートア 일랜드センター	8月1日～ 10月18日	火曜日を除く毎日 ※8月21日以降は火・木・ 土曜定休	84組 149人	157組 291人
神戸市医師会 北部休日急病診療所	8月21日～ 9月30日	毎週木曜・土曜	23組 39人	23組 39人
神戸市役所1号館24階	11月4日～	毎週木曜日	11組 13人	10組 11人

5. 巡回接種

- ・令和3年6月から中央市民病院の救命救急部の協力を得て1チームを組成。7月以降はさらに集団接種会場の医師・看護師による巡回チームで対応を開始。
- ・障がいのある方に対する巡回接種は、障害者相談支援センターにて把握・調整を実施。